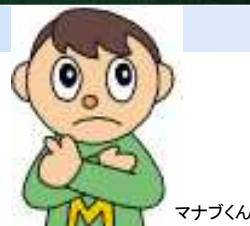


空港・港

山形県の空港



空港って何をするとところなのかな？



空港は、飛行機が安全にとびたったり、着陸できる場所で、人の乗りおりや荷物のつみ下ろし、飛行機の整備(せいび)・燃料補給(ねんりょうほきゅう)などができる場所です。

空港では、飛行機により人だけでなく、農産物や花、機械などいろいろなものが運ばれています。どの交通機関よりも速く人やモノを運ぶことができる、これが飛行機のすぐれた点です！



山形県には、いくつ空港があるか知っているかい？

山形県には、山形空港(東根市)、庄内空港(酒田市、鶴岡市)の2つの空港があり、県がこれら2つの空港の整備と管理を行っています。

毎日滑走路(かっそうろ)を点検したり、たくさんの除雪車(じよせつしゃ)や化学消防車(かがくしょうぼうしゃ)がたいきして、安全に飛行機が飛べるようにしています。

山形空港はどんなところ？

山形空港は、1942年に海軍の練習用飛行場として建設(けんせつ)されたのが始まりです。1981年には滑走路(かっそうろ)が2,000メートルになるなどして今のすがたとなっています。

○ 山形空港からどこに行けるの？

山形空港からは、東京、大阪、名古屋、札幌の計4つの都市への飛行機が飛んでいます。(2023年4月現在)

その他にも、中国や韓国、台湾などの国・地域や、日本国内のいろいろな場所にチャーター便が飛ぶこともあります。

○ 山形空港の利用者数はどのくらい？

2022年の利用者数は26万人。6月には山形のさくらんぼが運ばれます。



ぼくが生まれるずっと前から
空港があったんだね！26万人ってどれくらいかなあ。

しょうない

庄内空港はどんなところ？

しょうない

庄内空港は、1987年に工事が始まり、1991年に山形県2つめの空港として、2,000メートルの滑走路(かっそうろ)で使用を開始しました。

しょうない

庄内空港には、空港を取りかこむように広い公園があり、公園では運動やキャンプなどができます。

しょうない

○ 庄内空港からどこに行けるの？

しょうない

庄内空港からは、東京への飛行機が飛んでいます。(2023年4月現在)

ちゅうごく かんこく たいわん

びん

その他にも、中国や韓国、台湾などの国・地域や、日本国内のいろいろな場所にチャーター便が飛ぶこともあります。

しょうない

○ 庄内空港を利用者数はどのくらい？

2022年の利用者数は23万人。

しょうない

また、2022年に庄内空港から運ばれた貨物は合計249トンあり、電子機器などの部品やえだ豆やさくらんぼなどの農産物が運ばれています。

しょうない

山形空港や庄内空港で見られる飛行機



エンブラエル170



エンブラエル190



ボーイング737-800



ボーイング767-300



エアバスA320



エアバスA321



チエちゃん

飛行機ってカッコいいよね～
空港の屋上には展望(てんぼう)デッキがあるの。
わたしも何回も、飛行機を見にいったんだ！

空港でのイベント・フェスティバル！



山形空港フェスティバル(定期便見学会)

山形空港HP イベント情報 →



しょうない
庄内空港Facebook →



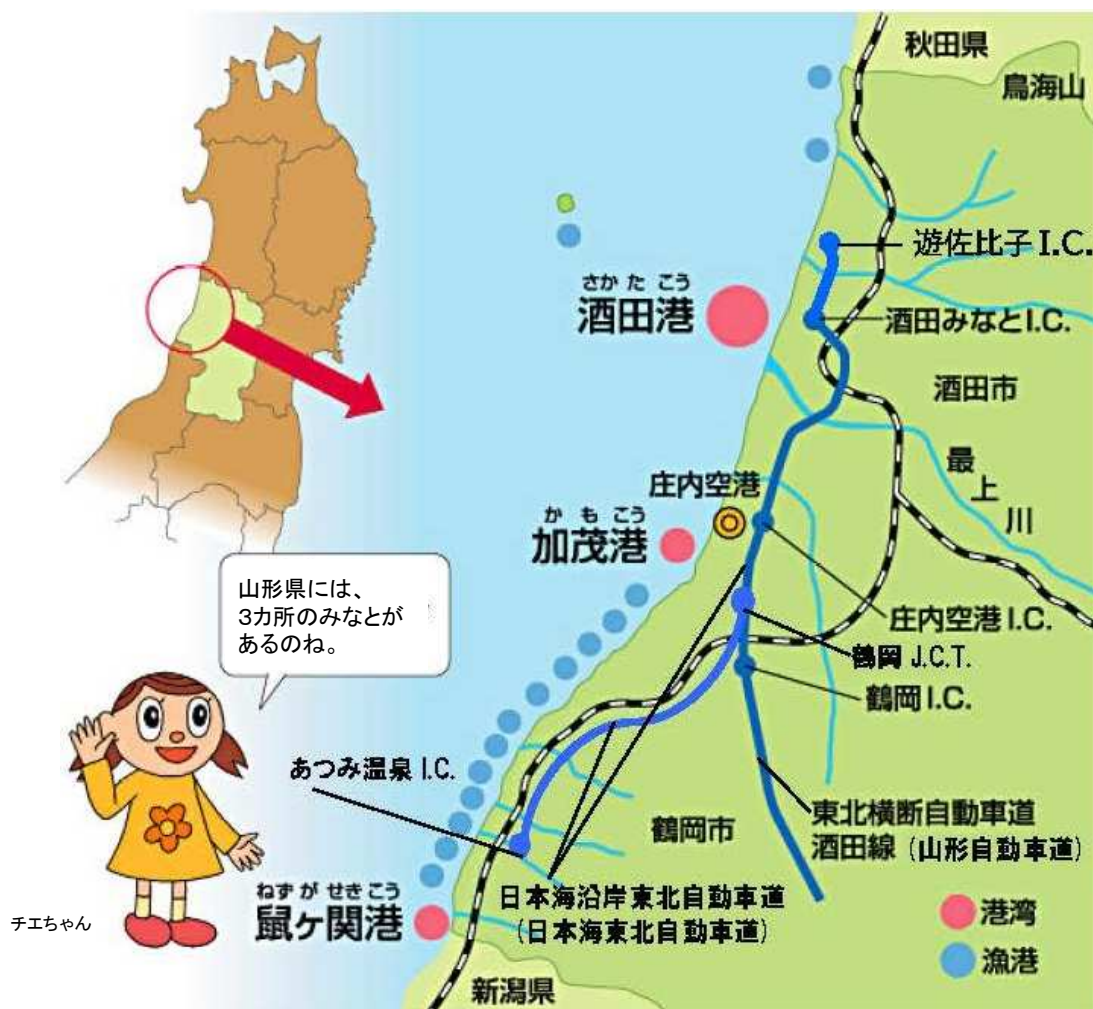
空港のことをもっとわかってもらい、たくさんの人から利用してもらうため、空の日のイベントとして空港フェスティバルなどを行っています。ふだんは入れない場所を歩いたり、飛行機を間近で見ることができます。



しょうない しょうない
庄内空港空の日フェスタ (滑走路を歩こうツアー)

山形県の港

さかたこう かもこう ねずがせきこう
山形県には、酒田港、加茂港、鼠ヶ関港の3つの港があります。



さかたこう 酒田港はどんなところ？

～ 世界や日本のいろいろな場所とつながる酒田港 ～

さかたこう
酒田港には、外国や日本のいろいろな場所から多くの貨物が集まり、また酒田港からも多くの貨物が運び出されています。

さかたこう
酒田港で一番多い貨物は、石炭です(令和4年実績)。

さかたこう かんこく ぶさんこう
また、現在、酒田港と韓国の釜山港との間を週に3便(うち2便は中国の大連港・上海港などを経由)のコン

てな船が運航(うんこう)しています。これらの貨物は、韓国や中国を通過して、世界のいろいろな国へ運ばれています。



コンテナとは、決められた大きさでつくられた鉄でできた荷物をいれるための箱のことだよ！



コンテナ船の積み降ろし作業

さかたこう ～ 酒田港にはこんな船もきます ～

さかたこう
酒田港には、たくさんの人が乗ったごうか客船もきています。客船や自衛隊(じえいたい)の護衛艦(ごえいかん)などが港に入ってくる時には、かんげい式や船の見学などが行われています。



客船「MSCスプレディダ」

たくさんの物と人が、港を使っているんだね！
石炭のほかには、どんなものが運ばれてきているのか、調べてみよう！

